

## テラ戦士Ψ（サイ） BOY（1985）

メディア 映画

ジャンル SF ファンタジー

製作国 日本

色彩 Color

時間 101分

初公開日 1985/07/13

## 【解説】

謎の精神体BOYを救うため、MOMOKOを始めとする超能力集団が活躍するファンタジー作品。特撮スタッフは撮影の大岡氏・美術の高橋氏・視覚効果の中野氏ら歴戦の円谷プロ関係者に、このころ徐々に注目を浴びてきた特殊メイクの原口氏が加わった頼もしい布陣。原口氏は超能力者ゴールデン・フレイムを『宇宙水爆戦』のエクセター人へのオマージュとしてデザインし、これを“素顔だろうと特殊メイクだろうとひたすら役を創る”益岡徹がカッコよくも憎々しく演じている。また特殊撮影班も東洋現像所(現イマジカ)のC-CAMの他に独自のモーションコントロールカメラを製作、この両者を駆使して美しい光の素材を作り上げ、これと林哲司の透明感のある音楽との相乗効果でクライマックスを盛り上げてくれる。13年後の『アンドロメディア』と大して変わらないような役どころで竹中直人が出演。

## 【クレジット】

|         |              |               |
|---------|--------------|---------------|
| 監督      | 石山昭信         |               |
| プロデューサー | 八巻晶彦         |               |
|         | 岡田裕          |               |
| 原作      | マイク・スプリングレイン |               |
| 脚本      | 原田真人         | Harada Masato |
| 撮影      | 山崎善弘         |               |
| 視覚効果    | 中野稔          |               |
| 特殊メイク   | 原口智生         |               |
| 美術      | 渡辺平八郎        |               |
| 編集      | 井上治          |               |
| 音楽      | 林哲司          |               |
| 特技・撮影   | 大岡新一         |               |
| 特撮・美術   | 高橋昭彦         |               |
| 出演      | 菊池桃子         | MOMOKO        |
|         | 井浦秀智         | モトハル          |
|         | 益岡徹          | ゴールデン・フレイム    |
|         | 竹中直人         | マルイ           |
|         | 早乙女愛         | 片山            |
|         | 磯崎洋介         | ギンジロー         |
|         | 上條恒彦         | MOMOKOのパパ     |
|         | 朝丘雪路         | MOMOKOのママ     |
|         | 栗田光志         | トオル           |
|         | 五十嵐登         | ブー            |

|      |      |        |
|------|------|--------|
| 声の出演 | 佐藤直洋 | ステーション |
|      | あき竹城 |        |
|      | 鈴木瑞穂 |        |
|      | 名古屋章 |        |
|      | 島本須美 | BOYの声  |